

第1回 基本問題検討委員会・傷病見舞金審査委員会・総体検討委員会

議事録

【開催】令和3年6月10日

あいさつ

東京都高等学校体育連盟会長

奥秋 將史

関東大会は現在開催中で感染等はなく順調に進んでいる。夏の合宿等今後の方向性が決定次第
随時報告していく。今年も引き続き部活動を止めないよう各所連携をして進めていきたい。

【連絡・報告事項】《奥秋会長》

1 諸会議等報告

- (1) 第一回常任理事会 「議事録」(4月5日実施)
- (2) 理事会・評議員会 (書面開催) 議案通り承認 委任状数 313名
- (3) 都総体総合開会式 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- (4) 新旧役員会 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

2 全国高体連関連《奥秋会長》

- (1) 財務状況改善に向けた新たな取組について
→令和4年度から値上げの通知。東京都の負担額は398万5千円になる
- (2) 令和3年度全国高等学校総合体育大会(夏季大会)開催の方針等について
→原則無観客。役員視察についても制限あり
- (3) 令和3年度全国総合体育大会関連
 - ① 競技会場・競技日程
 - ② 総合開会式開催要項等
→大幅に規模を縮小して開催。選手団総勢8名。フロアに整列する選手以外は
全員観客席で参加。
 - ③ 総合開会式への参加人数、参加種目について
選手団席 8名(会長・理事長・〈引率1名選手2名〉×2チーム)
※随行者等2名までは招待席に着席可。
 - ④ 東京都選手団入場時放送原稿
『コロナに負けず、爽やかに鮮やかに一心にチーム東京で頑張ります。』
 - ⑤ 令和3年度全国高等学校総合体育大会宿泊要項
- (4) 令和3年度全国高等学校総合体育大会宿泊に関する規定の遵守について(依頼)
- (5) 令和3年度全国高等学校総合体育大会実施時における新型コロナウイルス感染症
拡大防止に関する基本方針
P39 競技開始前の2週間の間に発生した場合の対応→「当該選手」は辞退を追加
P40 競技期間中に発生した場合の対応→「当該出場校」は辞退を追加
濃厚接触者が発生した場合の対応→「当該選手」は辞退を追加
- (6) 令和3年度全国高等学校総合体育大会の全競技共通IDについて
→共通IDは発行されない
- (7) 中学生・高校生等を対象とした全国大会・コンクール等における感染拡大予防
ガイドラインの策定及び生徒の成果発表の機会の確保等に係る取組について

→「感染防止責任者の配置」をガイドラインに追加していく。東京都ガイドラインも改訂の予定。

3 関東高体連関連《鴻野理事長》

- (1) 令和3年度関東高等学校体育大会開催予定
- (2) 令和3～10年度 関東高等学校体育大会開催予定
- (3) 令和3年度 関東高等学校選抜等大会
- (4) 令和3～7年度 関東高等学校選抜等大会開催予定
- (5) 令和3年度 関東高等学校体育連盟役員名簿→確定
- (6) 令和3年度 関東高等学校体育連盟専門部役員名簿
- (7) 令和3年度関東高等学校体育大会について（通知）
→臨時理事長会長会議をweb開催し通知文を作成。
「現時点で関東大会は開催する」という方向性のもと、コロナ対策については競技特性によって柔軟な対応をもとに基本方針を確認。
- (8) 関東大会・選抜等大会に係る提出書類の流れ
令和4年度は4種目が東京開催の予定。
フローチャートをもとに開催種目の書類提出のお願い。

4 東京都高体連関連《高野事務局長》

- (1) 令和3年度東京都高等学校体育連盟会議日程等
- (2) 東京都高等学校体育連盟研究部事業
→令和3年度の事業・決算報告（案）と令和4年度の事業予定
- (3) 体罰根絶に向けた取組の再確認について（通知）
→加盟校に6/11発送。事務局に体罰や行き過ぎた指導の苦情が増えてきている。

【協議事項・議題】

基本問題検討委員会【渡辺委員長】

- (1) 傷病見舞金（5件）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・承認

総体検討委員会【栗原副委員長】

- (2) 令和3年度全国高等学校総合体育大会 東京都役員・選手結団式について
→関東他県の結団式の予定（千葉県、群馬県は開催予定。他県は中止を検討）や本部役員の意見を参考に協議の上、コロナ感染拡大防止と選手の健康を最優先し令和3年度結団式は中止で決定。
なお、記念品のユニフォームは同日に別会場(NSビル)にて贈呈予定。
詳細は常任理事会にて通知。

本部関連【鴻野理事長】

- (3) 東京都高等学校体育連盟新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドラインの改訂について
スポーツ庁発のガイドラインを受けて東京都ガイドラインを改訂。
改訂追記箇所（網掛け部分）

「参加者の感染防止の責任者を配置する」
責任者の責務はガイドライン、対策などの管理。責任者を明確にすることで徹底を図る。
Q.観客の入場についてはどうなのか？
A.原則無観客。今後の状況で変わっていく。状況が整えばそれぞれ専門部で進めていただく。

原則として競技特性によって対応していくことになるだろう。

Q.責任者というのはどういう立場を想定しているのか？

A.安全管理の徹底ができれば、立場は関係なくお願いしたい。専門部によっては会場も多くなっている。特に規程はないが、実際に管理可能な現場にいる人間ということになるだろう。

事務局より【高野事務局長】

あいさつ

東京都高等学校体育連盟副会長

池戸 成記

関東大会、都総体と競技の中でもご苦勞が多いところかと思えます。大会運営に関しては東京では当たり前の感染対策が他県ではないがしろになっている等、都県の温度差を感じる場所があり今後のインターハイについても心配です。

現時点では大きな感染の報告はないが、引き続き感染者、けが人を出さないよう万全な対策をとり進めていきたい。また、高体連にない部活、文化部についても高校生達の目的意識や青春の1ページを切り取ることをないよう、運動、文化関係なく実績を作ることで高校生の行事の開催や行動の制限緩和につながってくると思えます。今後ともご協力をお願いいたします